

山 滝 校 区

	大沢町 牛滝町	内畑町
世帯数	208	584
男	177	631
女	202	653
計	379	1,284

令和7年12月1日現在
[岸和田市ホームページより]

市民協広報
第25号

発行所 山滝地区市民協議会
 発行者 井手儀平
 編集者 広報部会
 編集責任者 清井昭彦

ごあいさつ



山滝地区市民協議会

会長 井出 儀平

新年明けましておめでとうございます。令和六年度と七年度、山滝地区市民協議会会長を務めさせて頂いております山滝連合町会長の井出儀平でございます。

平素より皆様方には、山滝地区市民協議会の各種活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、市民協議会は、市内にある小学校の校区をひとつの地区として、その地区の諸問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整をはかりながら、共同活動を推進し、住みよい町づくりをすすめることを目的として作られたものです。

まさに、主役は、私たち自身です。山滝をもっと安心安全で明るく元気できいきした山滝にするためには、皆様の活動参加が不可

欠です。

年代にに応じて、子ども会、青年団、婦人会、老人クラブ、祭礼団体等への入会をお願い致します。また、山荘茶屋、カフェ山滝、いきいきサロン、山滝マラソン、スポーツカーニバルなどのイベント、各種研修会やセミナーも色々企画して参りますので、積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

そのような活動を通じて、もともとコミュニケーションを深め、もっともつと安心して安全で楽しい山滝にしたいと考えています。皆様のおかげで、今までのご支援、ご協力と、今までの以上の活動参加をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、令和八年馬年、この一年の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



団長 岡 大智



日ごろより、内畑町青年団の活動にご理解とご協力

をいただき、誠にありがとうございます。

この一年間、團長として仲間たちと力を合わせ、全力で活動してまいりました。どうすればこの伝統を次の世代につなげていけるのか、青年団として何を残せるのか。その思いを胸に、一日一日を大切に走り抜けた一年でした。活動の中では、町内外の多くの方々に支えていただきました。皆さまの応援があったからこそ、最後まで笑顔でやり遂げることができました。改めて心より感謝申し上げます。

十月の祭礼では、町会や町民の皆さま、そして諸先輩方と力を合わせ、一丸となつて無事にやり遂げることができました。祭り当日に見た皆さまの笑顔と、子どもたちのしゃぐ姿は、今も心に残っています。祭りを通して改めて感じた絆や達成感は、何ものにも代えがたい宝物です。近年、曳き手不足や担い手の減少に悩む町も増える中で、内畑町には「この祭りを守りたい」と集まる多くの若者たちがいます。その姿は本当に頼もしく、同時に、地域の力の大きさを実感する瞬間でもありました。この



活気と情熱こそ、私たちが次の世代へ受け継いでいくべき大切な財産だと強く感じています。團長として過ごした一年は、私にとってかけがえのない経験であり、一生の宝物になりました。支えてくださった皆さま、そして共に活動した仲間たちへの感謝を忘れず、この経験を次に活かしていきたいと思えます。これからも、内畑町と青年団のさらなる発展のために力を尽くしてまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご声援をよろしくお願い申し上げます。

山滝青少年指導員協議会



校区長
辻 泰司

新年あけましておめでとうございます。平素は、山滝校区青少年指導員協議会活動にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

校区青少年指導員は、大沢町四名・内畑町十名の四名で構成され活動しています。

活動時は赤いシャツを身にまとい、通称「赤シャツ」又は「青指（せいし）」と呼ばれており、青少年の健全育成を目的として活動しています。

主な活動として、六月に地域の橋や池などの危険な場所へ「ここはあぶない」注意喚起看板設置、七月八月頃には青少年問題研修会実施や駐在さんと共に夜間パトロール、十一月はスポーツカーニバル応援、十二月は駐在さんと共に年末の夜警パトロール、一月は山滝マラソン大会の運営協力や岸和田市成人式の開催警

備等、年間を通じて活動しています。

また、毎月、市内全地区指導員が集合しての、青少年指導員運営に関する会議に出席し情報提供や意見交換を実施しています。

今後も地域の方々と協力しあいながら活動していきますので、ご支援、ご協力をよろしく願います。地域のことで私たち青少年指導員に協力できることがあれば各町会の指導員にお知らせください。

大沢町駐在所



家治川 智之

山滝地区の皆様、明けましておめでとうございます。

私は、令和七年四月一日から大沢町駐在所で勤務しております家治川智之と申します。

平素より、皆様には、警察活動へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

赴任した当初は、皆様の

お顔もお名前も分からず、不慣れな状態で、緊張する毎日でした。

そのような中、巡回連絡として、皆様のご自宅を一軒一軒訪問させて頂いたとき、特殊詐欺をはじめとする犯罪被害に遭わないようにお話をさせて頂いたことで、徐々にではありますが、お名前とお顔を覚えていくことができました。

また、パトロール中に皆様からお声を掛けていただくことで、緊張もほぐれて、充実した日々を過ごせることができています。

さて、「警察業務」というのは、皆様の協力がなくては、成り立ちません。例えば、「高齢者が路上を徘徊している」といった迷い人の通報、あるいは「最近子どもの泣き声がする」といった児童虐待の疑いの通報、他には「建物に見慣れない人が多数出入りしている」といった犯罪グループの拠点アジトの疑いの通報など、枚挙にいとまがありません。

どんな些細な情報でも構いません、どんな断片的な情報であっても、「何か違和感がある…」と感じれば、

駐在所や岸和田警察署に通報してください。

これからも、内畑駐在所と連携を密にし、この山滝地区の治安維持に努めて参りたいと思っておりますので、引き続き警察活動へのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

内畑駐在所

特殊詐欺被害「0」のまち
山滝を目指して



玉城 元気

新年明けましておめでとうございます。

平素より皆様には、内畑駐在所の警察活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年の大阪府内における特殊詐欺認知件数は、1911件（令和7年7月末現在）で令和6年に引き続き多数発生しています。

このような特殊詐欺の危機的状況を踏まえまして、

昨年に「大阪府安全なまちづくり条例」が改正されました。その改正点は、「高齢者（65歳以上）」が携帯電話で通話しながらATMを操作することの禁止」「ATMでの振込上限額の設定（一日あたり10万円以下に制限※大阪府内に居住する70歳以上の方で3年間ATM振込みなし口座が対象）」等となり、被害防止の為の対策が強化されました。

また、警察官や検察官を騙り、SNSでニセの逮捕状を示して「逮捕する」「口座のお金を全て確認する必要があります」と等と騙す手口が急増し、幅広い年代の方が被害に遭っています。

警察が、SNSで逮捕状を示したり、金銭の振込みを指示することは絶対にありません。

犯人は、あらゆる手段を使って、皆様の財産を狙っています。

皆様一人ひとりが、正しい知識を身に付けて、特殊詐欺被害に遭わないようにしましょう。



山滝小学校・幼稚園



校長
根川 和美

新年あけましておめでとうございます。

山滝校区の皆様には、平素より本校園の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。日々、様々な場面で、子どもたちのためにお力添えいただき、私たち教職員共々、学校生活を支えていただいています。大変お世話になっておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、今年度も無事三学期をむかえることができました。あの夏の猛暑をのりこえ、二学期は、運動会、作品展、うきうきコンサート、縦割り遠足と、いくつもの大きな行事をやり抜き、子どもたちは、心身ともになくましく、顔つきも凛々しくなりました。よく頑張ったなと振り返ります。これもひとえに、ご家庭や地域の皆様の応援があったからこそだと思っています。

ます。

年度当初、子どもたちに「みんな仲良く、協力して、パワーある学校を作っていきたいな」と話したことを思い出します。児童数五十六名、幼稚園は休園という状況で、令和七年度がスタートしましたが、児童数が少なくても一人ひとりが力を発揮し、何事にも一生懸命取り組みれば、みんなが笑顔いっぱい为学校にきつとなると考えていたからです。

三学期は、一学期、二学期と、これまでに自分自身で感じ得た「やった!」「できた!」という気持ちを大事に、次の学年に向かって、さらにいろいろなことに挑戦していつてほしいです。

今後教職員一同、精一杯教育活動に取り組んでまいります。ご家庭や地域の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



山滝中学校



校長
中野 真紀

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年も地域の皆様には何かとお世話になりました。誠にありがとうございます。本年も本校の教育活動に一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、山滝中学校が研究テーマと掲げる『協働』の取組みとしての学校行事、体育祭・文化祭・音楽会は、お陰様で今年度も無事終えることができました。体育祭では学年の絆を越えた縦割り活動、文化祭では一人一人の個性や得意を生かすこと、音楽会では(テンポや音程や音色を)人に合わせることに主眼を置いて、子どもたちは「多様な他者と協働」し一つの作品を作り上げる課題にチャレンジしました。

中でも文化祭は、日頃の学校生活では知り得なかった子どもたちの得意を知る

貴重な場にもなりました。バンド演奏やダンス、役になりきった演技、プログラムのイラストや舞台上の大きな背景画制作、かつら・フラミンゴ等々衣装・道具作り、エンドロールの作成：書き出すときりがありません。

今、社会では、自分と異なる考え方や価値観を受け入れることができず、安易に批判したり距離を置こうとしたりする風潮が見られます。しかし、異なる考え方や価値観との出会いは、自分の考えの幅を広げるチャンスです。子どもたちが同じ場所で同じ時を過ごし、いろいろな考え方に触れ、刺激し合い、違いを受け入れ、異なる個性を認め合い、得意を生かし合って課題に取り組むことは学校教育に求められる、また、学校でしかできない経験だと考えています。今後も「協働」の経験を重ね、子どもたちが様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く力をつけることをめざし取り組んでまいります。変わらぬご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

近畿大学泉州高等学校



校長
堀川 義博

令和八年の幕開けです。新年、明けましておめでとうございます。今年も皆様方に幸せが訪れますように、心よりお祈り申し上げます。

さて、私たちがこれから生きていく二十一世紀はグローバル化、多様化がますます激化し、これまで常識的であった価値観も覆され、新たな人生の拠り所となる指針を模索する混沌たる社会状況が予想されています。しかしながら、どのような社会、時代になろうとも、決して変わることのない人生を豊かにする大切な要素は二つあると確信しています。一つは自分が興味を抱き、感動できることにチャレンジしようとする「追求心」です。もう一つは社会という共同生活の中で、互いに思いやり、支え合う協働意識を培いながら、何か社会に貢献しよう

とする「心の高まり」です。これらの大切な要素を育む源泉となるのは言わずもがな「心のあり様」です。掲げた目標を達成し、幸せを掴むか否かは、「主体性を持った豊かな心」にかかっています。

生涯にわたる大きな目標を実現させ、夢を叶えるためには、目の前の「今」で

きる小さなことに向かって一步一步、着実に取り組む努力をすることが何よりも

大切です。人間は弱いもので、目標を立てて、すぐに出来ることほど軽視する傾向にあります。当たり前に

誰もが出来る簡単なことを「これは、また、何時でも出来る。後からしよう。」

と先延ばしにし、これを積み重ねること、結果、大きな禍、痛手、失敗となつて、自分に返ってくるこ

とがよくあることです。「何時も出来ると思う心は大事を見逃す元である」の言葉

を心に留めて、出来ることは積極的に取り組むことが大切です。

本校は日々、生徒たちがこの心構えを身に付けてくれることを願って、教育実践を行っています。また、

同時に地域の皆様方の心の寄り添い、お支え、「心の絆」があつてこそ、本校の目指す教育が成就するものでありと強く心に留めています。今後も、社会の一隅を照らす人物の育成を目指して、山滝地区の皆様方のご指導を賜り、真摯に教育の実践に取り組んでいく所存です。

結びに皆様方のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

山滝子ども会



会長
長岡 崇大

平素より、子ども会活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度も、6月の山滝小学校の創立記念日行事でキッザニア甲子園へ行かせていただきました。キッザニアでは、多種多様な職業を体験して、子どもたち同士で考え、多くの事を学び、仕事の大変さ、楽しさを体験してくれていました。子

どもたちが真剣な表情や、楽しそうな笑顔を見せてくれて、とても楽しそうにしてくれていたもので、今年も来られて良かったと思います。



また、8月の盆踊り大会は、天候不良の為例年の運動場ではなく、ピロティにて、規模縮小という形になりましたが青年団の頑張りと、各団体様のご協力のおかげで無事開催でき、たくさんの子どもたちや地域の皆様にお越しいただきました。

大きな事故もなく、子どもたちの喜ぶ顔が見られて、本当に嬉しく思います。

これもひとえに、各団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

なお、近年の世帯数減少に伴い、役員体制が縮小されております。そのため、運営において不手際が生じることもあるかと存じますが、どうかご容赦いただきますようお願い申し上げます。

内畑町婦人会

会長 北川 正枝

新年あけましておめでとうございます。平素は婦人会活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

毎月第三土曜日の資源ゴミの回収におきましては、皆様のご協力を頂き婦人会活動の大きな支えとなっております。町内の皆様方には大変感謝しています。今後ともご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

今年度は、会員の親睦を深めるために、七月に神戸方面にバスツアーを行いました。神戸須磨シーワール

ドで、シャチやイルカのパフォーマンスを楽しみました。

「水の一生」という展示も鑑賞、体感し、食事はランチビュッフェを堪能しました。

次に、てっちゃん工房でちくわとかまぼこの手作り体験をしました。出来上がったちくわとかまぼこを夕食の献立に一品添えまし



八月は青年団主催の盆踊り、あいにく天候不順でしたが、夜店と抽選会にぎわっていました。婦人会も出席させて頂きました。

十一月にはスポーツカーニバルに応援参加させても

らいます。

一月には、山滝地区マラソン大会のお手伝いをさせて頂く予定です。

最後になりましたが、婦人会の会員数も減少しつつあります。各種団体と連携し、行事を通してできる範囲で皆様方のお役に立てるよう協力させて頂ければと思っています。

今後とも温かいご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

大沢町老人クラブ



会長
柳川 清秋

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしく願い申し上げます。

平素は、大沢町老人クラブにご支援、ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

私たち老人クラブの活動として、グラントゴルフの練習を毎週日曜日に行い一年間に二回の大会を行っています。又、クロリティの大会も年一回行っています。

す。岸和田老人クラブ連合会のグラントゴルフ大会、クロリティ大会にも参加をしています。

又、大沢大学が四月十七日(木)から令和八年二月十九日(木)まで十回にわたり、テーマは健康で心豊かな人生を！ということですので。結構楽しく学習を行っています。

毎年老人会の会員数が減少しております。老人会に入会していただきますよう節にお願い致します。六十五才になられた方については、役員まで申し付け下さい。よろしくお願い致します。

内畑町老人クラブ



会長
藤原 克陽

新年明けましておめでとうございます。

平素より、内畑町老人クラブの活動に、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

老人クラブって何と聞かれれば何と答えますか。日

本人の平均寿命は、男性81.09歳、女性が87.13歳です。健康長寿でありたいものです。健康長寿をお助けするのが目的だと思っています。元気にグラントゴルフをする姿、キャツキヤ言いながら、輪投げするクロリティ。

脳を刺激する内畑大学では、音楽鑑賞、地域の歴史講座、映画鑑賞、健康講座、古典落語に親しむなど色々な企画を考えています。全般に参加者の8割の方が女性です。

男性の方々にも参加して頂き、老人クラブがより楽しい場になるよう努力してまいります。

山滝防犯協議会



会長
赤坂 久一

平素は、山滝防犯協議会にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度も昨年同様二ヶ月に一度内畑・大沢町駐在所さんと各防犯委員の方と一緒に町内のパトロールを実

施しています。

内畑町も年々空き巣や盗難の被害も増えています。又、高齢者を狙った詐欺等も発生しています。

このような被害を少しでもなくす為に警察の方と連携をとりながら色々な活動に取り組んでいます。それにお盆・祭礼・年末は、特別警戒パトロールを実施しております。

防犯協議会もこれから子どもや高齢者を守り明るく住みよい内畑町を目指して防犯活動を行いたいと思っています。

今後も皆様方のご協力ご支援をよろしく願いします。また、防犯に関するご相談等がございましたらお気軽に各町内の防犯委員にご相談ください。

山滝地区の子育て支援 子育てサロン「やまたき」

主任児童委員 中務 みき

令和七年度、山滝幼稚園は休園しています。少子化による幼児の減少と、山滝幼稚園は3才児保育をしていない事、保育所と幼稚園が統合した幼児保育施設の

子ども園に変わりつつある事、保育料の無償化等、いろいろな要因が重なっていると思います。

休園になっている幼稚園で子育てサロンができないため、小学校内にある、学童保育(チビッコホーム)の部屋をお借りして、月に一度程度開催しています。幼稚園のお兄ちゃん、お姉ちゃんがいなくて、サロンのお友達だけで、寂しい限りですが、スタッフさんや、他の地域の指導員の方の応援、校長先生も気にかけてくださり、毎回楽しく過ごしています。

さて、来年度の山滝幼稚園の再園は、市は一応、園児募集はしていますが、山滝幼稚園を再園するには、いろいろハードルがあり、なかなかすんなりとはいかない状態です。

令和二年に公表された、小中学校適正規模適正配置実施計画は中断されている状態ですが、先月和泉市立榎尾学園に、学校見学に行ってきました。榎尾学園は、令和七年四月開校、前身である「市立榎尾中学校」「市立横山小学校」「市立南横山小学校」の3校が統合し

和泉市全域から登校可能な特認制度を持つ義務教育学校です。1年生から9年生までの、小中一貫校です。3校とも長い歴史と伝統のある学校で、地元校区も歴史と伝統のある地域です。槇尾中学校の跡地に、定員四〇〇人(9学年)、地元対象児童生徒数一六〇人。校区外児童生徒数二四〇人が学ぶ小人数学級指導体制を導入した学校です。槇尾学園校区は、わが山滝校区とよく似た環境です。児童生徒数も、わが校区と同じような状態です。

学校の施設のコネセプトは、校舎中心にメディアセンター(図書館)を設置、そのまわりに、各教室を配置、教室との一体学習を可能にしています。又、この地域は、わが校区と同じように学校林がある地域で、地域も学校教育に熱心に参加協力している地域です。学校の施設も、地域の人々が気軽に学校に出入りできるような配慮もされ、学校と地域が一体となり子ども達のためにがんばっています。

めぐまれた自然環境の中、地域とのふれあいを大

事に、ウェルビーイング心と身体が、社会的に満たされた状態を目指す教育に取り組んでいます。

ここ山滝にも、「こんな学校ができればいいなあ」と思い、見学を終えました。

環境部会



部会長
藤原 伸夫

新年明けましておめでとうございます。

平素より山滝地区市民協議会環境部会の諸活動に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

環境保全活動の一環として、毎年十一月に実施されている牛滝川・松尾川一斉清掃は、新型コロナウイルス感染症の状況などのために、最近見送られています。

背景としましては、年々河川に落ちていくゴミの量が減少し、不法投棄等を生み出さない環境づくりをさらに強化していくための取り組みとして、五月三十日(ゴミゼロの日)から六月

五日(環境の日)までを「全国ゴミ不法投棄監視ウィーク」として設定し、国・都道府県等・市民等が連携して、監視活動や啓発活動を一斉に実施しています。

岸和田市として、市内全域にかけて、青色パトロール装着車により不法投棄防止及び防犯夜間パトロールを実施されています。

今後一斉での不法投棄監視や、環境美化清掃を実施するのではなく、各地域で皆様方のご協力により、埋め立てゴミ回収や、一般家庭ゴミ(生ゴミ・プラスチック・缶・ペットボトル)等が散らからないように、各自収集日と収集場所を守ることに、環境美化保全に役立ちます。

最後になりますが、不法投棄や環境美化を守り、日頃の活動にご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



人権啓発部会



部会長
辻 浩次

新年明けましておめでとうございます。

平素は皆様方には人権啓発部会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

人権とは、「人間が人間としての尊厳を基盤に、生まれながらにして持つ固有の権利です」これには、誰もが個人として生存し、幸福な生活を送るための普遍的な権利が含まれ、性別、人種、国籍、信条などによって差別されません。人権の尊重は、他者を自分と同じように思いやり、違いを認め合い、共生社会を築くために不可欠です。

さて私たちの周りには子ども、高齢者、障がい者、女性、外国人等に対するさまざまな人権問題が存在しています。気づかないうちに相手の人権を侵害し、また周りの人が人権侵害されているのに、無関心でいる

ことがあるのではないのでしょうか。

最近の社会は様々なストレスや環境の変化により、自分のことだけで精一杯になり、周りの人を思いやるのが難しくなってきたのが実態です。それが弱者に対するいじめや虐待に繋がってしまったと思っています。

岸和田市では各地区で人権問題研修会が開催されています。本年度の山滝地区人権問題研修会「なるほど！人権セミナー」は十月二十六日(日)に内畑会館で開催されました。テーマは「社会におけるこどもの人権」映画《あなたのいる庭》阪神・淡路大震災で夫と娘を亡くした主人公と、児童養護施設で居場所を見出せない少女との交流を描いた、DVDを鑑賞いたしました。

山滝地区においても、この機会に身近な人権問題について今一度考え、共に学び地域に密着した人権啓発活動を推進していくことが大事であると思っております。

今後とも、皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い

いたします。

福祉部会



部会長
赤坂 喜久治

新年あけましておめでとうございます。

平素より、市民協議会福祉部会の活動にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

市民協議会福祉部会は、地区福祉委員会とともに、岸和田市社会福祉協議会様、いきいきネット相談支援センター（千亀利荘）様、地域包括センター（いなば荘）様のご支援を受けながら、地域の福祉部会員の皆様のご協力により活動を行っています。

福祉という言葉は、非常に意味が広く、公共的な活動はすべて福祉の活動に結びつくものと思います。

山滝地区では、他地区に比べても特に少子高齢化が顕著ななかで、主に高齢者を対象とした、定期的に憩いの空間を提供する活動として、「ほっこり山滝」「カ

フェ山滝」「山荘茶屋」を行っております。

また、子育て世代を対象に、「子育てサロン」を定期的に開催しています。

「いきいきサロン」の開催にあたっては、高齢者のもとより、いろいろな世代の方が参加できるような企画を考えており、これからも多くの方が参加いただけるものとなることを期待しています。

これらの小地域ネットワーク活動等により地域内でのつながりができることが地域の福祉の第一歩だと思います。

より多くの皆様のいろいろな活動への参加をもって、生活に潤いが生まれることや地域内のつながりや、それぞれの現状を知ること、災害時の備えの環境となるものと思います。

これらの他にも、「盆踊り」への協賛や、「山滝地区マラソン大会」の支援を通じて世代間の交流に少しでもお役に立てばと思います。

継続してやり続けることを目標に、少しずつですが進んでまいりますので、今後とも、皆様方のご支援ご

協力をよろしくお願いいたします。

文化体育部会



部会長
上田 隆史

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、山滝地区市民協議会文化体育部会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年秋のスポーツカーニバルの開催に際しましては、皆様方のご協力を得て、無事出場することができ、本当にありがとうございます。

「健全な精神は健康な体に宿る」の言葉の通り、スポーツを通じて心身共に健康増進を図り、更には地域の連帯を強めていくことも当部会が果たすべき大事な地域貢献の一つであると考えております。

そのためには、私たち、文化体育部会役員一同、こ

れからも精一杯努力していく所存でございますので、地域の皆様には、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、新年早々には、山滝校区マラソン大会も開催される予定となっておりますが、この大会にも多くの参加者にお集りいただけることを、期待いたしております。

今年一年が、皆様方にとって、健康で穏やかな年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

青少年部会



部会長
大務 成啓

新年明けましておめでとうございます。

平素は市民協議会青少年部会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年度の活動といたしましては、夏季研修会として、『令和7年度青少年問題夏季研修会』を開催いたしました。ご協力くださいまし

た皆様心よりお礼申し上げます。

今回は、岸和田市教育委員会より指導主事をお招きして『青少年問題について』をテーマに有意義なご意見と、参考になる情報を賜り、誠にありがとうございます。また各種団体のご代表からは、昨今の社会問題、学校の現状、少子高齢化、SNSやネットトラブル、詐欺などに関する貴重なご意見と情報を賜り、大変参考になりました。今後の活動に活かしてまいりたいと思います。多くの皆様にご参加をいただき、誠にありがとうございます。

青少年部会は、これからも青少年が心身ともに健やかに成長でき、日々の生活の中で不安や恐怖を感じることなく自由に学び・遊び・交流できる社会、安心して生活できる社会の実現に向けて、私たち大人一人ひとりが責任を持ち、支え合い、協力し、青少年の健やかな成長を支えるための環境づくりに力を注いでまいります。

今後とも皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

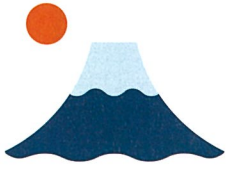
マラソン大会実行委員会



委員長
藤原 修身

令和六年度のマラソン大会は沢山の参加者で楽しく実施することができました。大会運営に携わって頂いた関係各位の方々に感謝申し上げます。

参加頂いた皆さんには、ファミリートの部やウォーキングの部など、年齢や体力に応じて楽しんでもらえたと思います。一般の部では力強い走り、見ている皆さんに世界陸上並みの感動を与えてくれたと思います。また、終了後の豚汁で心も身体も温まりました。マラソン大会は、年初めの山滝地区あげてのイベントです。今後も老若男女問わず多くの方の参加をお待ちしています。



内畑夢咲くらぶ

新年明けましておめでとうございます。地域のボランティア団体として結成4年目を迎え、昨年もさまざまな活動をおこなってきました。

5月に防犯・交通安全フェスティバルを開催しました。これは大阪府警音楽隊による演奏を中心に、講演やさまざまな体験を通じた、防犯・交通安全の啓発イベントとして実施したものであり、我々は、山滝連合町会様のご支援をいただきながら、イベントの実働部隊としての役割を果たしてきました。

また、例年の「たそがれコンサート」も4回目を迎え、年々来場者も増え、また他地域への広がりを見せるなど、定例イベントとして定着しつつあります。

なお、姉妹組織である『内畑ドローンくらぶ』は、ドローン撮影を通じた、地域の文化遺産の保存・継承のための取り組みや、防災に強い街作りをめざした活動をおこなっています。昨年は山直神社のお神輿巡行の

撮影を実施したところです。また現在、災害時等における物資の搬送実験を検討中です。

さらに新年度から新たな活動として、社会福祉協議会と連携し、「子ども食堂」の開催をめざしています。これは、少子高齢化が進み、高齢者の一人世帯が増加するなかで、子どもから高齢者まで、誰もが集える居場所作りの一環として実施するものです。

今年も皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



山滝地区市民協議会



事務局長
東 政彰

新年明けましておめでとうございます。山滝地区市民協議会事務局長を務めさせて頂いている東と申します。本年度も、皆様のご協力のおかげで活発な活動が出来、ご支援の程誠にありがとうございます。

山滝地区市民協議会は「地域の活性化」・「地域の発展」を名目に活動しており、環境部会、人権啓発部会、福祉部会、文化体育部会、広報部会で構成されています。

山滝地区市民協議会の活動は岸和田市のホームページ「地域コミュニティ・ボランティア・協働」その中の「町会・自治会」欄で一部紹介されておりますので一度確認して頂ければと思います。今後も皆様のご協力を頂きながら地域発展のため活発な活動を続けて行ければと思いますので、何卒ご理解・ご協力の程よろしく願います。

最後となりますが、本年も皆様にとつて幸せで充実したものとなりますよう心よりお祈り申し上げます。



山滝市民協広報
第25号編集部会

部会長 清井 昭彦
(辻堂町副会長)

副部会長 大植 繁樹
(辻堂町会長)

事務局 十川 隆広
(副事務局長・上大沢代表)

部会員 小口 宜也
(上大沢青少年指導員)

部会員 山本 慶
(上大沢青少年指導員)

部会員 小口 祐三子
(大沢子供会役員)

部会員 辻 智子
(内畑子供会役員)

部会員 亀井きみよ
(内畑町婦人会書記・沢峯)

部会員 辻 陽平
(山滝中学校PTA副会長・下出)